



**ASPHALT55**-道路管理の変革を求めて-

阿南事変

# 提案

- ・徳島県から高知県を繋ぐ国道55号線とバイパス整備されて部分的に県に移管された旧国道55号線である徳島の県道130号線をモデルに広域化する道路管理問題を解消する為のアイデア。
- ・また行政が自ら運用することを前提に考えており、このアプリを運用することで巡視などの作業工程の省力化、そして民間に委託する資金を協力者である住民に還元する仕組み、民間に頼り切るだけでなく自力で問題解決できることへの挑戦。

# 背景

- ・ 県道 130 号線は国道から県道に移管されたがあまり認知されておらず舗装状況が芳しくない所が見られる。
- ・ またバイパス整備された新国道 55 号線において、交通量も多く消耗が激しいのに対し十分な整備が追いついていない現状がある。
- ・ この 2 点に置いて行政管理の逼迫、そして使用者の意識に注目して新しいインフラの管理方法について使用者も管理の一端を担う事ができないかと考えた。

# 歩行者に発生する問題



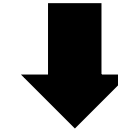
アプリ使用者が危険地域に立ち入るのではないかな



実例があります！

この問題は実際に講評でいただいたものです。安全管理上の問題という風な形でご指摘いただきました。実際過去に位置情報を使ってモンスターを捕まえる某有名ゲームのプレイ中、危険地域や立ち位置禁止地帯に入る違反例が後を絶ちませんでした。

※この問題踏まえたうえで使用者がどういった考えで行動をとるかを考えました。



- 人よりもいいものをゲットしたい
- レアなものをゲットしたい
- なんか行けそうだったから

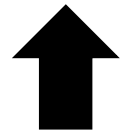
以上3点が考えられました。実際にこのような理由で問題を起こしてしまう人も中にはいます。

今回の提案はゲームではないものの8ページ目で触れるインセンティブを与えることを前提とする以上問題視しておくべき点です。

# 運転者に発生する問題



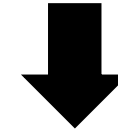
運転中にスマホを使ってながら運転



実例があります！

先ほどの問題点同様実際に講評でいただいたものをベースに考えました。こちらも某有名モンスターをゲットするゲームで起きた実例です。実際に人身事故の死亡例があるうえ電車の運転手さんもこれでニュースになったことがありますね。こちらの問題も道路を扱ったアプリ性質上無視できない問題です。

※この問題踏まえたうえで使用者がどういった考えで行動をとるかを考えました。



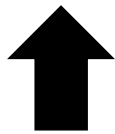
- ・歩くよりも楽だから
- ・歩くよりも距離を走るから見つけやすい
- ・捕まらない（バレない）と思った

以上3点が考えられました。実際にこのような理由が某有名ゲームで事故が起こった時に出ていました。3枚目に書いたことと同様ゲームの提案ではありませんが起こりうる問題です。

# 歩行者に対する解決策



マップにピン打ちしそのピンに写真を  
張ることが出来る



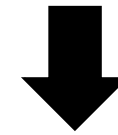
生まれるメリット

ここから生まれるメリットは主の2種類つです。一つは投稿者は投稿の形式を選べるようになります。タイムラインで流してもいいし、その場で位置情報を使いながらピン打ちするのもアリです。投稿のはっぱを広げることによってアプリの個性が生まれます。

2つ目は地図上にピン打ちしてもらえると管理側は視覚的にどこに異常が多いかを把握できます。これは改善点に順位を地けるときに役立ちます。地図で○号線上にピンが○個あるからまとめて工事したい、など。

※この解決策の背景

皆さんはジオキャッシングというアプリをご存じでしょうか？簡単に言うと世界規模の宝探しゲームです。このジオキャッシングは自分の位置情報のポイントを見ながらお宝であるキャッシュのピンの位置を見て周囲を散策するゲームです。



ここから

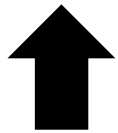
この自分と探している対象をマップ上で位置確認しながら行動するという点から、アイデアをもらいました。今回はピンを頼りに探す野田は無くピンを自分で打つことにしました。

危険地帯に入る可能性を下げるだけでなく投稿スタイルの幅も広げアプリの独自性の向上も図れる解決策です。

# 運転者に対する解決策



ドライブレコーダーで録画した動画を  
アプリに共有できる

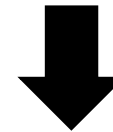


生まれるメリット

これは管理する側に生まれるメリットになってしましますが車からの写真の撮影や動画の撮影は、人が乗っている運転席よりもドライブレコーダーの付いている位置の方が道路をよく移します。そして問題点で挙げたながら運転の抑止につながると考えられます。

## ※この解決策の背景

去年から"煽り運転"というワードがとて有有名になりましたね。煽り運転は実際に法的に罰せられるようになるほど社会的問題になりました。それに伴い証拠映像を残そうと車そしてバイクのドライバーまでもがドライブレコーダーをつける風潮ようになりました。



ここから

この社会的背景からドライブレコーダーの動画を寄せられればいいのかとは考えました。右側前述の通り撮影位置などの問題から管理側が少しでも確認しやすいというメリットも生まれます。

# インセンティブ

講評の方ご指摘いただいたインセンティブについて考えたものがこちらです。

- ・地域住民が画像や動画を投稿することのインセンティブ設定についてを今後具体化することを期待する
- ・協力者にはポイントが溜まっていくような何かご褒美があるのも良いと思いました。

以上の2点をいただきました。この2点の改善案が、マイナポイントの付与です。

マイナンバー



POINT



## ※アイデアの背景

皆さんマイナポイントをご存じでしょうか。マイナポイントは現在総務省でやっているマイナンバーカード発効促進事業です。

僕らはこのマイナポイントに目を付けました。僕らの提案は行政の運用を前提としているためマイナポイントとの連動を考えました。マイナンバーカードは身分証明書などにも利用でき保険証や運転免許証の代わりになり、現在では多数のアプリで本人確認の方法となっており。スマホで読み取るなど、身分証明相としてライトな扱いです。そこで。アプリにアカウントを登録していただく際に自信のマイナンバーカードも読み取ることにより、マイナポイントの支給が可能となります。

マイナポイントとの連動を考えたきっかけは、ユーザー（消費者）になったときに自分の好きなポイントに変更されることが出来るからです。これが一番ユーザーが喜ぶのではと思いマイナポイントにしました。



# アプリそのものの地位向上



1回に10枚の写真を投稿



長時間の動画を投稿できる



1回に140字の文章を投稿

今回の  
提案アプリ



マップとピン打ちできる+動画と  
複数枚の写真&文章の投稿

今回のアプリの独自性とその他のSNSの違いを紹介します。

- ・アプリ上でマップが開きピン打ち（写真付き）できます。
- ・収益を得る方法は広告収入ではありません
- ・モデルでは徳島県を使っていますが全国展開可能であると考えます。

※今あがっている独自性はあくまで現在考えられるものです。新しい強みを持ったSNSが出てくれば長所をうまく取り入れられないか考え日々アップデートすることが出来ます。

T h a n k   y o u   f o r   v a l u a b l e   e x p e r i e n c e